



KUNERUASOBI



あきやま保育室 平成30年7月号

梅雨とは思えないくらい暑い日が続き、その晴れ間を活用して2歳児のあんずさんから5歳児のあけびさんまで合同で、武蔵野市にある中央公園まで遠足にいきました。玉川上水の遊歩道沿いを安全な箇所は走って行き、途中水分補給の休憩をしながら1時間45分かけて全員完走しました。一番小さなあんずさんたちは、途中から大人と手をつないで走る子もいましたが、暑い中、長距離の道のりをみんなよく頑張りました！

そして、お楽しみのお弁当の時間では、走りきった充実感と美味しいサンドイッチを頬張りどの子も満足気な表情をしていました。帰りはバスを利用しましたが涼しげな車内では、満腹感と心地よい疲れと揺れにウトウトする姿も。3歳から5歳児クラスが増えたので、子ども達に「挑戦」・「達成感」から自信につながる活動を行なっていきたいと思ひます。

☆保育室の生活どうして？シリーズ☆

その81：シャワーのついて

夏の時期に入る今月から、シャワーが始まります。散歩等の日中の活動で汗をかいたあと、子どもたちの身体を清潔に保つために行ないます。また、シャワーでは身体や頭に水がかかる経験を保育室でも行ってからプール遊びにつなげていきます。本年度から0歳児のつぼみさんには、沐浴室が、そして1歳児のたんぼぼさんからはシャワー室ができたので、以前より安全に効率よく行えると思ひます。

身体をさっぱりして気持ち良く給食・午睡の生活が過ごせるようにしていきます。



☆来月の予定☆

8月10日（金）縁日 午後より

詳細は後日ご案内します。

昨年度は子どもだけの行事でしたが、今年は従来通り親子参加型で企画していますので楽しみに♪



文責 高橋

あきやまケアルームです！！ 7月

先日のケアルームでの出来事です。

皆で自由遊びをしている時、目の前にいるお友達が気になり、髪の毛をぎゅっと掴んだお友達がいました。その時、髪の毛を掴まれているお友達は怒りも泣きもせず、手を離してくれるのを待ち、手を離してくれると自ら、そのお友達の手を取り握手したのです。2人の間に言葉はなくても「握手の手だよ」と伝えている様子が見られた場面でした。

スタッフもとっさに言葉で危ない行動を制止することがありますが、その2人の姿に言葉だけでなく、手を取って伝えるということの大切さに改めて気づかされました。また、ケアルームでは子どもからの発信は非言語となることが多いのですが、大人も言葉のみではなく大きなジェスチャーに表情を交えて子どもにわかりやすく伝えていくことが必要だと思ひます。

文責：宇保